

2025年度第2四半期決算説明資料

2025年11月7日

三菱重工業株式会社

1. 決算のポイント	5-7
2. 2025年度第2四半期決算実績	8-16
・ 連結経営成績サマリー ・ 連結財政状態 ・ 事業利益増減分析 ・ セグメント情報	
3. 2025年度業績見通し	17-23
・ 業績見通しハイライト ・ 業績見通しサマリー ・ セグメント情報	
4. 補足資料	24-29
・ 参考データ ・ 地域別売上高 ・ 事業ポートフォリオ組替の実績 ・ 2025年9月30日公表の連結子会社の異動（予定）に伴う影響	

2025年9月30日公表の連結子会社の異動（予定）に伴う影響について

- 当社は、2025年9月30日に「当社連結子会社である三菱ロジスネクスト株式会社の非公開化に係る契約の締結および連結子会社の異動（予定）」についてお知らせしました。
- 当社グループが適用する国際会計基準（IFRS）では、売却計画を決定した事業（非継続事業）からの損益ならびに資産・負債を、継続事業からのものと区分して表示することが求められます。
- このため、今決算より、同社及びその子会社・関連会社に係る事業（※以降、当該事業を“ML”と表記）を非継続事業に分類し、特別な記載が無い限り、前年同期および当期ともに、受注高・売上収益・事業利益はMLを除いた継続事業のみの金額を表示しています。また、MLに直接関連する資産・負債はそれぞれ、「売却目的で保有する資産」と「売却目的で保有する負債」に集約し、他の資産・負債とは区分して表示しています。なお、キャッシュ・フローについては、計算書本体では区分せず、注記で別掲します。

【具体例】2025年9月30日公表の業績予想の修正

2026年3月期通期 業績予想 (単位：億円)	8月5日 公表予想	増減額		計	9月30日 修正予想
		非継続 事業への 組替	事業再編 関連損失 (税引後)		
継続事業の受注高	59,000	△6,500		△6,500	52,500
継続事業					
売上収益	54,000	△6,500	-	△6,500	47,500
事業利益	4,200	△300	-	△300	3,900
税引前利益	4,000	△300	-	△300	3,700
継続事業からの当期利益	2,800	△200	-	△200	2,600
非継続事業					
非継続事業からの当期利益	-	+200	△300	△100	△100
当期利益	2,800	0	△300	△300	2,500
親会社所有者帰属の当期利益	2,600	-	△300	△300	2,300
非支配持分帰属の当期利益	200	-	-	-	200

※9月30日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した数表の数値は、上表の赤枠部に該当

財政状態計算書（バランシート）の表示

資産	負債
● 現金および現金同等物	● 営業債務
● 売上債権	● 契約負債（前受金）
● 棚卸資産	● 短期借入金
→ 売却目的保有の資産	← 売却目的保有の負債
● その他の流動資産	● その他の流動負債
● 固定資産	● 長期借入金
● 投資	● その他の非流動負債
● その他の非流動資産	● 資本

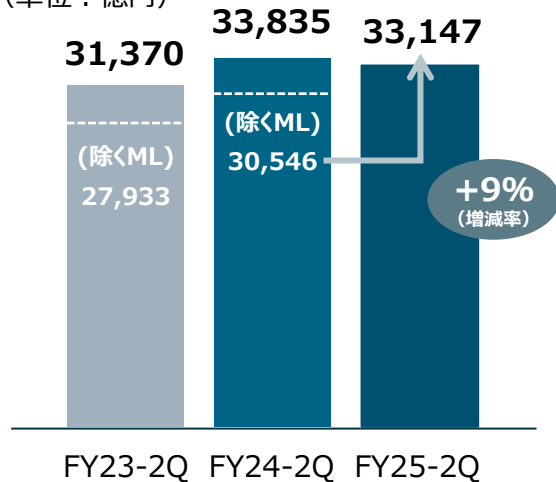
売却目的で保有する事業に関連する資産および負債を集約し、他の資産・負債とは区分して表示

Intentionally left blank

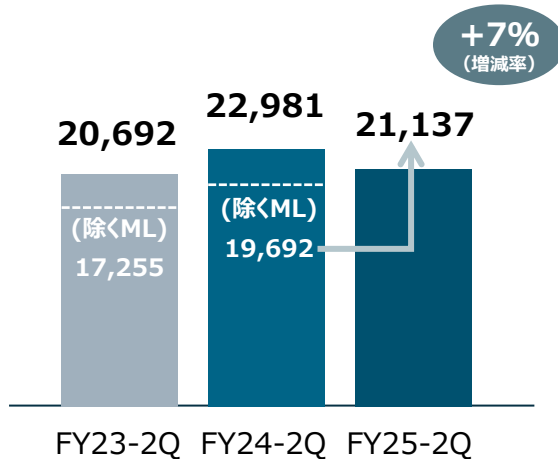
1. 決算のポイント

受注高

(単位：億円)



売上収益



EBITDA (除くML)

2,296

億円

(YoY +55億円)

EBITDAマージン (除くML)
10.9%
(YoY △0.5 pts)

フリーCF (含むML)

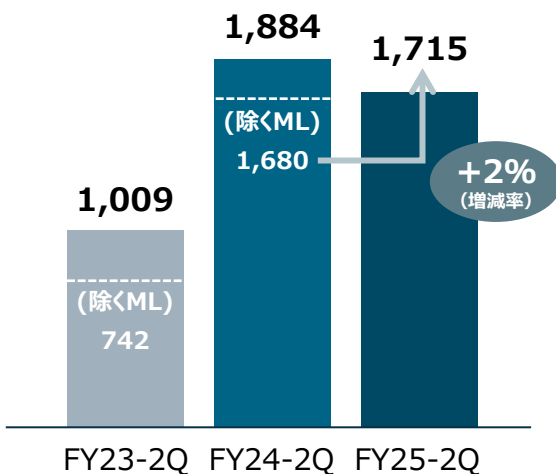
1,510

億円

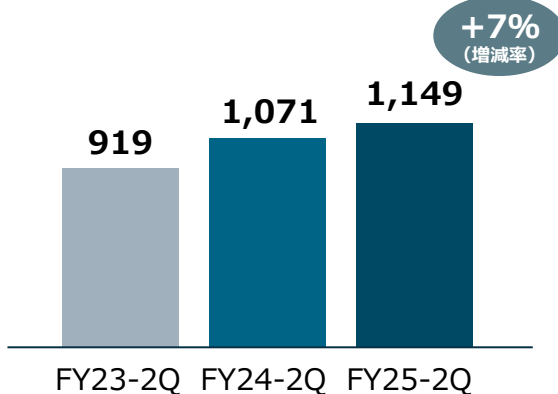
(YoY +2,368億円)

営業CF (含むML)
2,079億円
(YoY +2,167億円)

事業利益



当期利益 (親会社 所有者帰属)



有利子負債 (除くML)

6,077

億円

(YoY △ 3,411億円)

純有利子負債 (除くML)
△1,083億円
(YoY △5,214億円)

D/Eレシオ (除くML)

0.23

(YoY △0.17)

自己資本比率

35.6%

(YoY +0.7 pts)

- **受注高：33,147億円**（前年同期比：+2,600億円、9%増）
エネルギーが増加。プラント・インフラ、航空・防衛・宇宙は、大型案件を受注した前年同期と比べると減少したが、引き続き高水準の受注高を確保。
受注残高は、前年度末から12,620億円増の11兆4,983億円となった
- **売上収益：21,137億円**（前年同期比：+1,444億円、7%増）
エネルギー、プラント・インフラ、航空・防衛・宇宙の3セグメントにおいて前年同期比増収。
主な事業別では、GTCC、防衛・宇宙が売上収益を大きく伸ばした
- **事業利益：1,715億円**（前年同期比：+34億円、2%増）
プラント・インフラ、物流・冷熱・ドライブシステム、航空・防衛・宇宙の3セグメントにおいて前年同期比増益。GTCC、製鉄機械、防衛・宇宙が事業利益を大きく伸ばす一方で、火力事業の一部工事における損失や前年同期の土地売却のリバウンド等もあり、全体では微増となった
- **当期利益：1,149億円**（前年同期比：+77億円、7%増）
事業利益の増加に加え、前年同期に計上した為替差損のリバウンドにより、前年同期比増益

2. 2025年度第2四半期決算実績

連結経営成績サマリー

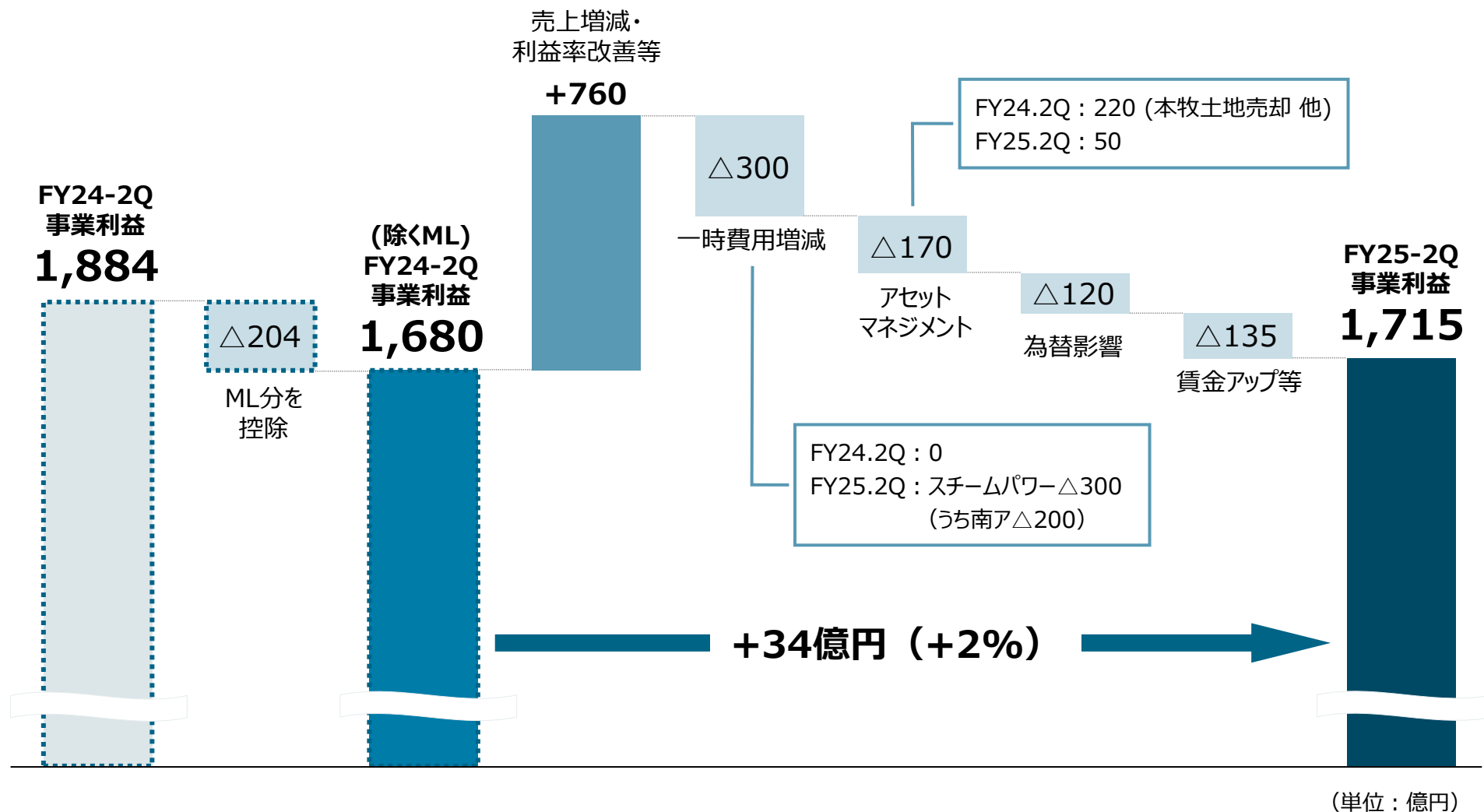


(単位：億円)	FY2024-2Q (利益率)		FY2025-2Q 【B】 (利益率)	増減 【B】-【A】 (利益率)	(増減率)
		除くML* 【A】			
受注高	33,835	30,546	33,147	+2,600	(+8.5%)
売上収益	22,981	19,692	21,137	+1,444	(+7.3%)
事業利益	1,884 (8.2%)	1,680 (8.5%)	1,715 (8.1%)	+34 (△0.4 pts)	(+2.1%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,071 (4.7%)	1,071 (5.4%)	1,149 (5.4%)	+77 (±0.0 pts)	(+7.3%)
EBITDA	2,662 (11.6%)	2,241 (11.4%)	2,296 (10.9%)	+55 (△0.5 pts)	(+2.5%)
フリー・キャッシュ・フロー	△857	△857	1,510	+2,368	
営業キャッシュ・フロー	△88	△88	2,079	+2,167	
投資キャッシュ・フロー	△768	△768	△568	+200	

(*) 除くML：P.3に記載した要領に基づき、2024年度の実績を組み替えて表示

(単位：億円)	FY24末	FY25-2Q末	増減
売上債権（営業債権及び契約資産）	17,765	17,174	△590
棚卸資産	10,625	10,702	+77
その他流動資産	10,725	16,953	+6,228
（うち現金及び現金同等物）	(6,578)	(7,160)	(+582)
（うち売却目的で保有する資産*）	(37)	(5,448)	(+5,411)
固定資産	11,953	9,513	△2,439
投資等	15,519	15,680	+160
資産合計	66,589	70,025	+3,436
営業債務	9,302	7,940	△1,362
契約負債	14,439	17,040	+2,600
その他	11,634	12,848	+1,214
（うち売却目的で保有する負債*）	-	(2,689)	(+2,689)
有利子負債（除くML）	6,513	6,077	△436
資本	24,698	26,119	+1,421
（うち親会社の所有者に帰属する持分）	(23,467)	(24,909)	(+1,442)
負債及び資本合計	66,589	70,025	+3,436

(*) FY24末において売却目的保有に分類した資産は、MLとは直接関係のない当社保有の土地の一部で、FY25-1Qに売却を完了。
FY25-2Q末において売却目的で保有する資産・負債は、いずれもMLに関連するもののみ



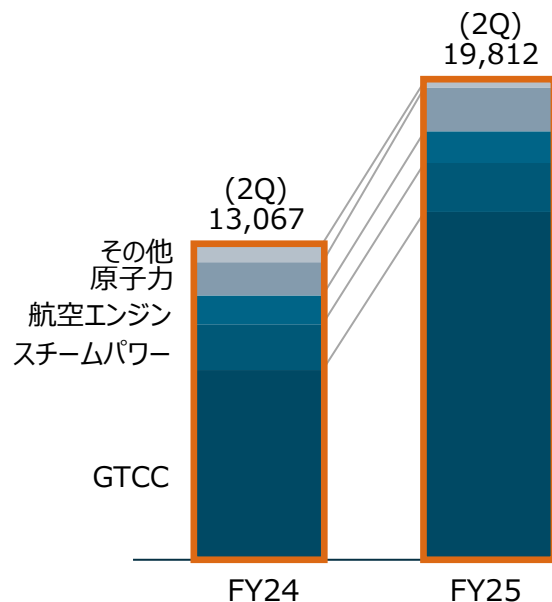
	受注高			売上収益			事業利益		
	FY24 2Q	FY25 2Q	増減	FY24 2Q	FY25 2Q	増減	FY24 2Q	FY25 2Q	増減
(単位：億円)									
エネルギー	13,067	19,812	+6,745	8,321	8,710	+388	1,032	807	△224
プラント・インフラ	5,994	4,906	△1,087	3,791	4,159	+367	281	446	+164
物流・冷熱・ ドライブシステム (除くML)	3,287	2,928	△359	3,039	2,824	△214	62	76	+13
航空・防衛・宇宙	8,021	5,450	△2,570	4,317	5,388	+1,071	440	603	+163
その他及び 全社又は消去 (除くML)	175	49	△126	222	54	△167	△135	△218	△83
合計	30,546	33,147	+2,600	19,692	21,137	+1,444	1,680	1,715	+34

セグメント別決算実績 <エナジー>

(単位：億円)

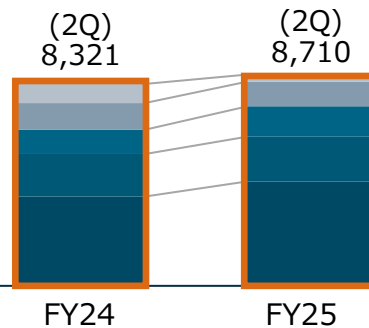
受注高

通期	26,224	32,000 (前回 22,000)
2Q末進捗率	50%	62%



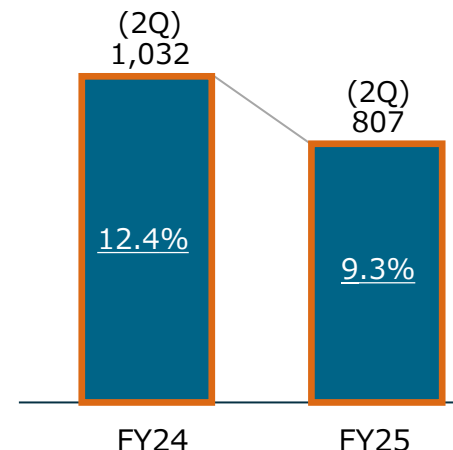
売上収益

通期	18,157	20,000 (前回 18,500)
2Q末進捗率	46%	44%



事業利益

通期	2,053	2,400
2Q末進捗率	50%	34%



2Q実績 前年同期比

増益：
・GTCC

減益：
・スチームパワー
・航空エンジン
・原子力

今回のポイント

- GTCCは主に北米、アジアで受注が好調。売上増に加え、採算改善等により増益
- スチームパワーはサービスの伸長で採算改善したものの、南ア他の工事で損失を計上し減益
- 受注、売上について、セグメントの進捗状況を踏まえて、通期見通しを上方修正

主な事業	受注高	
	FY24-2Q	FY25-2Q
GTCC	7,813	14,387
スチームパワー*	2,096	2,030
航空エンジン	1,192	1,311
原子力	1,385	1,824

	売上収益	
	FY24-2Q	FY25-2Q
	3,648	4,273
	2,031	1,803
	1,008	1,257
	1,109	1,027

(*) FY24実績は、2025年4月1日のエナジーセグメント内の組織再編の影響を2024年度に遡り反映した金額を記載

セグメント別決算実績 <プラント・インフラ>

(単位：億円)

受注高

通期 10,002 9,000

2Q末進捗率 60% 55%

売上収益

8,521 8,500

44% 49%

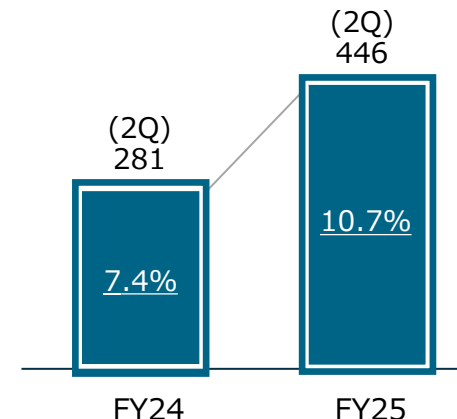
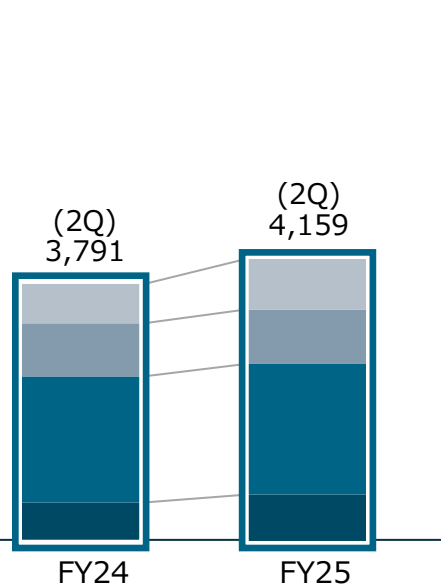
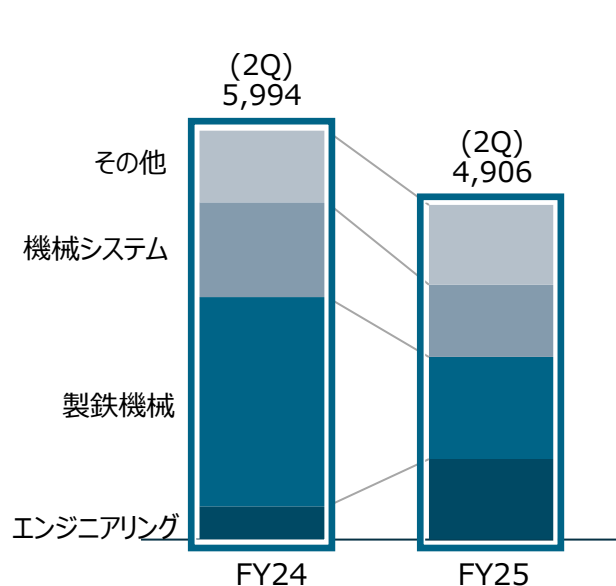
事業利益

596 700
(前回 600)

47% 64%

2Q実績 前年同期比

増益：
・製鉄機械
・機械システム



主な事業	受注高	
	FY24-2Q	FY25-2Q
エンジニアリング	487	1,181
製鉄機械	3,070	1,496
機械システム	1,386	1,061

	売上収益	
	FY24-2Q	FY25-2Q
	589	704
	1,849	1,916
	778	798

今回のポイント

- エンジニアリングは受注が堅調
- 製鉄機械、機械システムは昨年同期の大型受注のリバウンドで受注が減少するも、増収増益
- その他では環境設備の受注が好調
- 事業利益について、セグメントの進捗状況を踏まえて、通期見通しを上方修正

セグメント別決算実績 <物流・冷熱・ドライブシステム>

(単位：億円)

受注高

通期	6,644	6,000 (前回 7,500)
2Q末進捗率	49%	49%

売上収益

通期	6,410	6,000 (前回 7,500)
2Q末進捗率	47%	47%

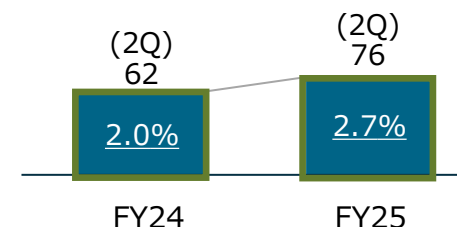
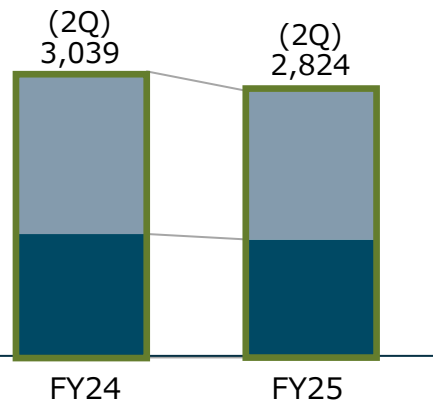
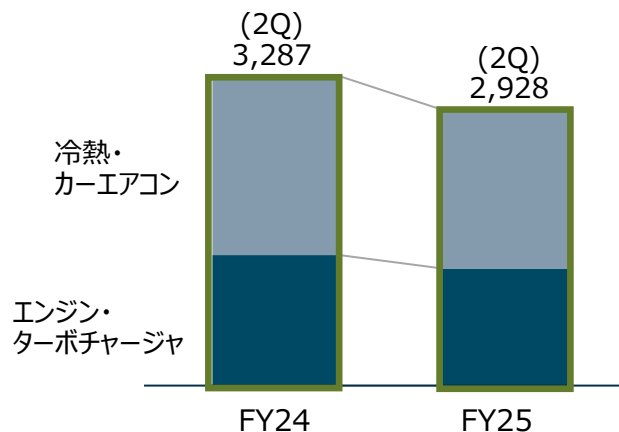
事業利益

通期	204	200 (前回 400)
2Q末進捗率	30%	38%

2Q実績 前年同期比

増益：
・エンジン
・ターボチャージャ

減益：
・冷熱



主な事業

主な事業	受注高	
	FY24-2Q	FY25-2Q
エンジン・ターボチャージャ	1,404	1,261
冷熱・カーエアコン	1,924	1,708

売上収益

主な事業	売上収益	
	FY24-2Q	FY25-2Q
エンジン・ターボチャージャ	1,328	1,268
冷熱・カーエアコン	1,750	1,596

今回のポイント

- エンジンはアジア向けを中心に受注が好調で増収増益
- ターボチャージャは販売台数が減少したものの、サプライチェーンの混乱が収束し増益
- 冷熱は販売台数の減少に加え、為替影響により減収減益
- セグメントの進捗状況を踏まえて、通期見通しを下方修正

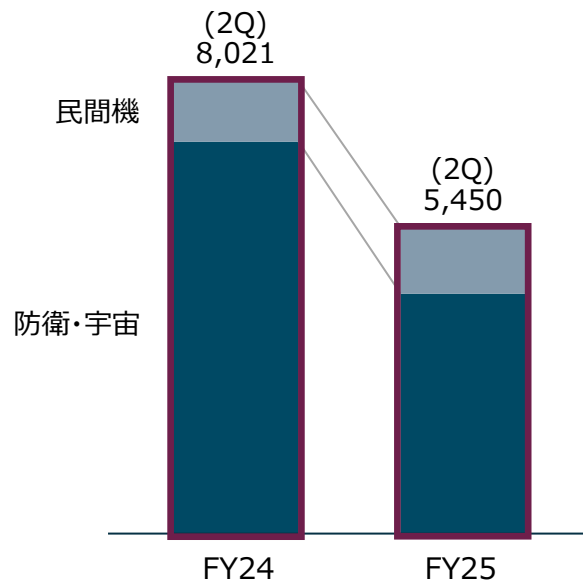
セグメント別決算実績 <航空・防衛・宇宙>

(単位：億円)

受注高

通期 21,001 14,000
(FY18以降の防衛・宇宙の受注高推移：23ページ)

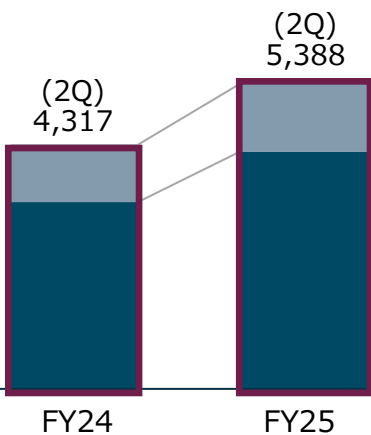
2Q末進捗率 38% 39%



売上収益

10,306 13,500

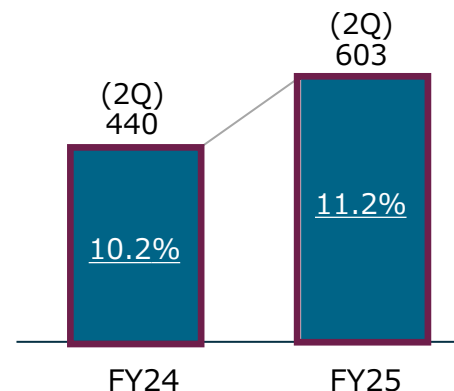
42% 40%



事業利益

999 1,400

44% 43%



2Q実績 前年同期比

増益：
・防衛・宇宙
・民間機

主な事業

	受注高	
	FY24-2Q	FY25-2Q
防衛・宇宙	6,949	4,276
民間機	1,071	1,173

売上収益

	売上収益	
	FY24-2Q	FY25-2Q
防衛・宇宙	3,307	4,193
民間機	1,009	1,194

今回のポイント

- 防衛・宇宙は順調な工事の進捗により増収増益
- 民間機は為替円高の影響を受けたものの、主に787の出荷機数が増加したことにより増収増益

3. 2025年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

従いまして、この業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

米国関税措置に対しては、顧客への価格転嫁を中心とした対策に取り組んでおり、現時点では当社業績にもたらす影響は限定的と想定しております。

■ **受注高：61,000億円**（2025年9月30日公表見通し比：+8,500億円）

	前回見通し	今回見通し	増減
エネルギー	22,000億円	32,000億円	+10,000億円
物流・冷熱・ドライブシステム	7,500億円	6,000億円	△1,500億円

■ **売上高：48,000億円**（同上：+500億円）

	前回見通し	今回見通し	増減
エネルギー	18,500億円	20,000億円	+1,500億円
物流・冷熱・ドライブシステム	7,500億円	6,000億円	△1,500億円
その他及び全社又は消去	△500億円	0億円	+500億円

■ **事業利益：3,900億円**（同上：±0億円）

	前回見通し	今回見通し	増減
プラント・インフラ	600億円	700億円	+100億円
物流・冷熱・ドライブシステム	400億円	200億円	△200億円
その他及び全社又は消去	△900億円	△ 800億円	+100億円

■ **フリー・キャッシュ・フロー：0億円**

- 当期利益は2025年9月30日公表の見通し、配当金は同8月5日公表の見通しから、それぞれ変更なし

前回公表（2025年9月30日）から変更あり

(単位：億円)	2024年度 (利益率)		2025年度 (利益率)		増減 【B】-【A】 (利益率)	(増減率)
	除くML*【A】		前回見通し	今回見通し【B】		
受注高	70,712	64,051	52,500	61,000	△3,051	(△4.8%)
売上収益	50,271	43,611	47,500	48,000	+4,389	(+10.1%)
事業利益	3,831 (7.6%)	3,549 (8.1%)	3,900 (8.2%)	3,900 (8.1%)	+351 (±0.0 pts)	(+9.9%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	2,454 (4.9%)	2,454 (5.6%)	2,300 (4.8%)	2,300 (4.8%)	△154 (△0.8 pts)	(△6.3%)
ROE	10.7%	10.7%		10%	△0.7 pts	
EBITDA	5,413 (10.8%)	4,699 (10.8%)		5,100 (10.6%)	+401 (△0.2 pts)	(+8.5%)
フリー・キャッシュ・フロー	3,427	3,427		0	△3,427	
配当	23円 中間11円/期末12円	23円 中間11円/期末12円		24円 中間12円/期末12円	前提為替レート： 1ドル＝145円、1ユーロ＝165円	

(*) 除くML：P.3に記載した要領に基づき、2024年度の実績を組み替えて表示

業績見通し セグメント別内訳

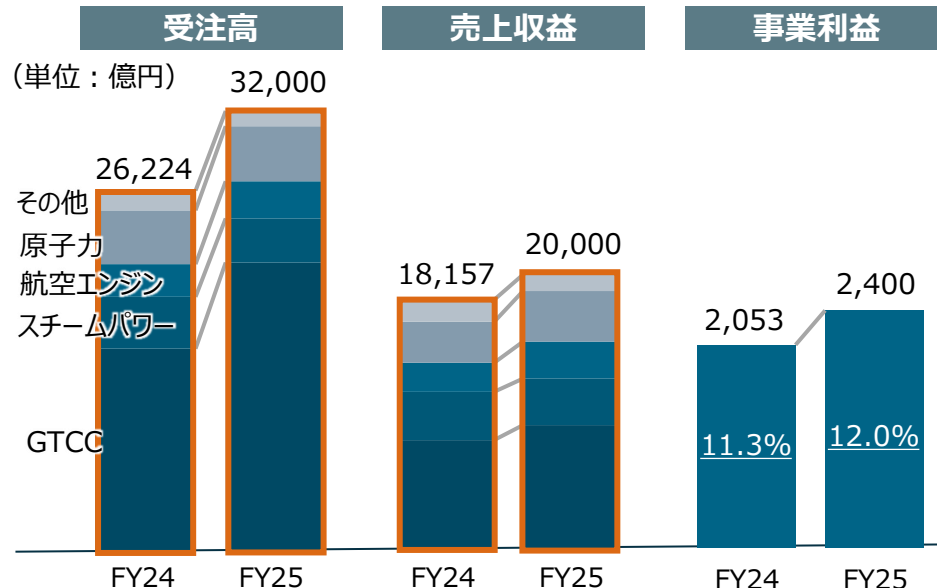


前回公表（2025年9月30日）から変更あり

(単位：億円)	受注高				売上収益				事業利益			
	FY24 実績	FY25見通し		FY24比 増減	FY24 実績	FY25見通し		FY24比 増減	FY24 実績	FY25見通し		FY24比 増減
		前回	今回			前回	今回			前回	今回	
エネルギー	26,224	22,000	<u>32,000</u>	+5,775	18,157	18,500	<u>20,000</u>	+1,842	2,053	2,400	2,400	+346
プラント・インフラ	10,002	9,000	9,000	△1,002	8,521	8,500	8,500	△21	596	600	<u>700</u>	+103
物流・冷熱・ ドライブシステム (除くML)	6,644	7,500	<u>6,000</u>	△644	6,410	7,500	<u>6,000</u>	△410	204	400	<u>200</u>	△4
航空・防衛・ 宇宙	21,001	14,000	14,000	△7,001	10,306	13,500	13,500	+3,193	999	1,400	1,400	+400
その他及び 全社又は消去 (除くML)	179	0	0	△179	215	△500	<u>0</u>	△215	△304	△900	<u>△800</u>	△495
合計	64,051	52,500	<u>61,000</u>	△3,051	43,611	47,500	<u>48,000</u>	+4,389	3,549	3,900	3,900	+351

セグメント別業績見通し <エナジー、プラント・インフラ>

エナジー



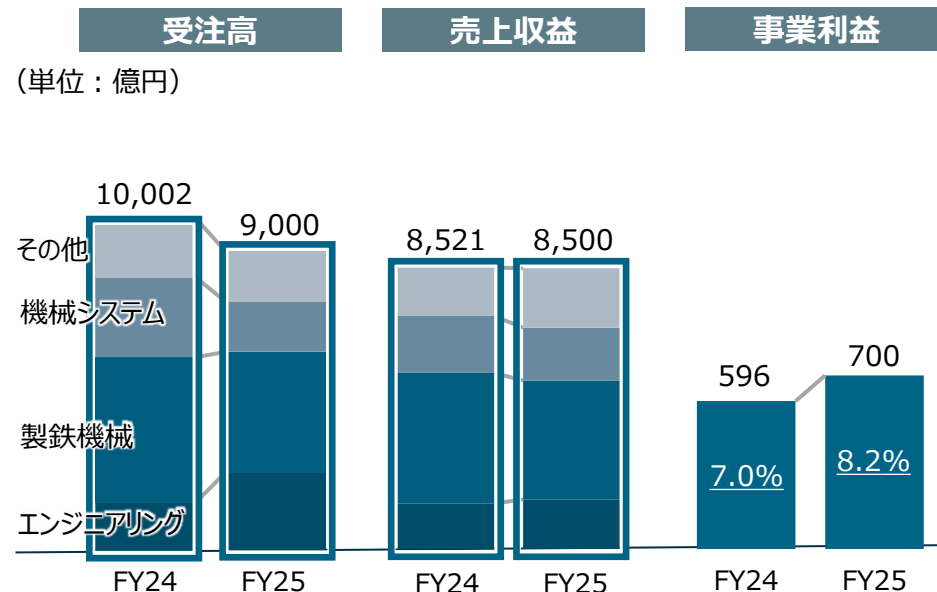
2025年度見通しのポイント

- 受注は、GTCCが大幅な伸長
- GTCC、航空エンジン及び原子力は、好調な受注を受け増収

	受注高		売上収益	
	FY24	FY25見通し	FY24	FY25見通し
GTCC	14,744	21,000	7,907	9,000
スチームパワー*	4,243	3,200	4,039	3,400
航空エンジン	2,376	2,700	2,123	2,700
原子力	3,908	4,000	2,990	3,700

*FY24実績は、2025年4月1日のエナジーセグメント内の組織再編の影響を2024年度に遡り反映した金額を記載

プラント・インフラ



2025年度見通しのポイント

- 受注は、昨年度の大型受注のリバウンドで減少を見込むも、高水準を維持
- 製鉄機械を中心に過去3年間で積み上げた受注工事を確実に遂行

	受注高		売上収益	
	FY24	FY25見通し	FY24	FY25見通し
エンジニアリング	1,490	2,400	1,378	1,500
製鉄機械	4,351	3,600	3,952	3,600
機械システム	2,390	1,500	1,723	1,600

セグメント別業績見通し <物流・冷熱・ドライブシステム、航空・防衛・宇宙>

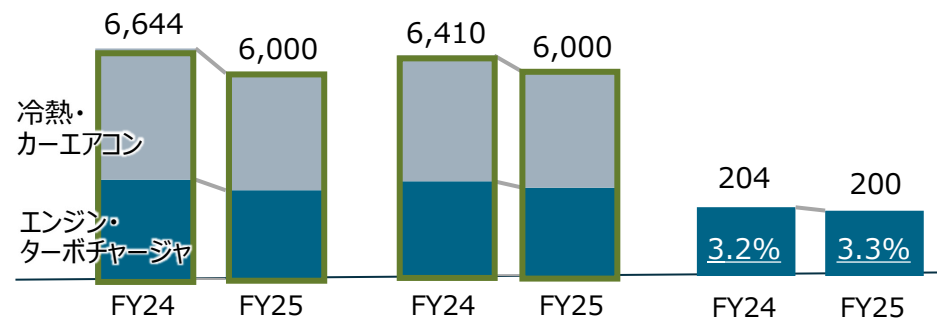
物流・冷熱・ドライブシステム

受注高

売上収益

事業利益

(単位：億円)



2025年度見通しのポイント

- エンジンアジア向けを中心に非常用発電機の販売台数増加を見込む
- ターボチャージャ、冷熱は販売台数の減少を見込む

受注高

	FY24	FY25見通し
エンジン・ターボチャージャ	2,907	2,600
冷熱・カーエアコン	3,818	3,400

売上収益

	FY24	FY25見通し
エンジン・ターボチャージャ	2,791	2,600
冷熱・カーエアコン	3,698	3,400

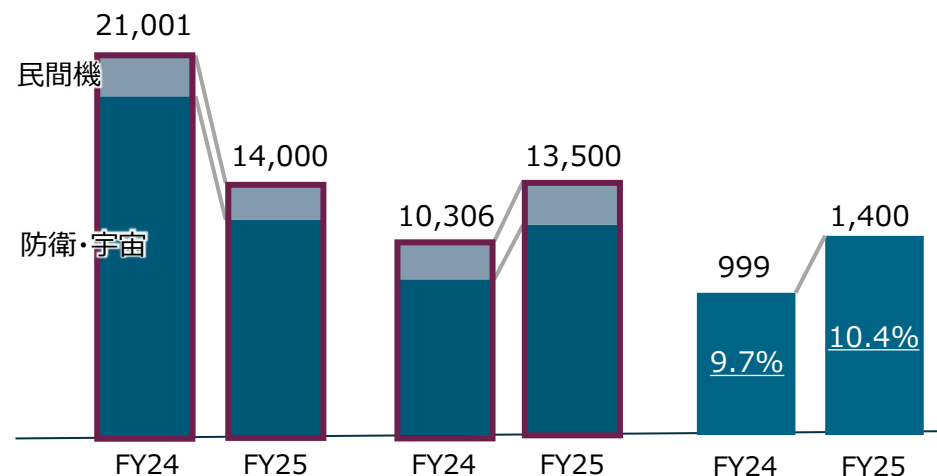
航空・防衛・宇宙

受注高

売上収益

事業利益

(単位：億円)



2025年度見通しのポイント

- 防衛・宇宙の受注は前年度対比で減少するも、高水準を維持。売上は航空機・飛昇体を中心に増加
- 民間機は出荷機数の増加により増収を見込む

受注高

	FY24	FY25見通し
防衛・宇宙	18,768	12,000
民間機	2,232	2,000

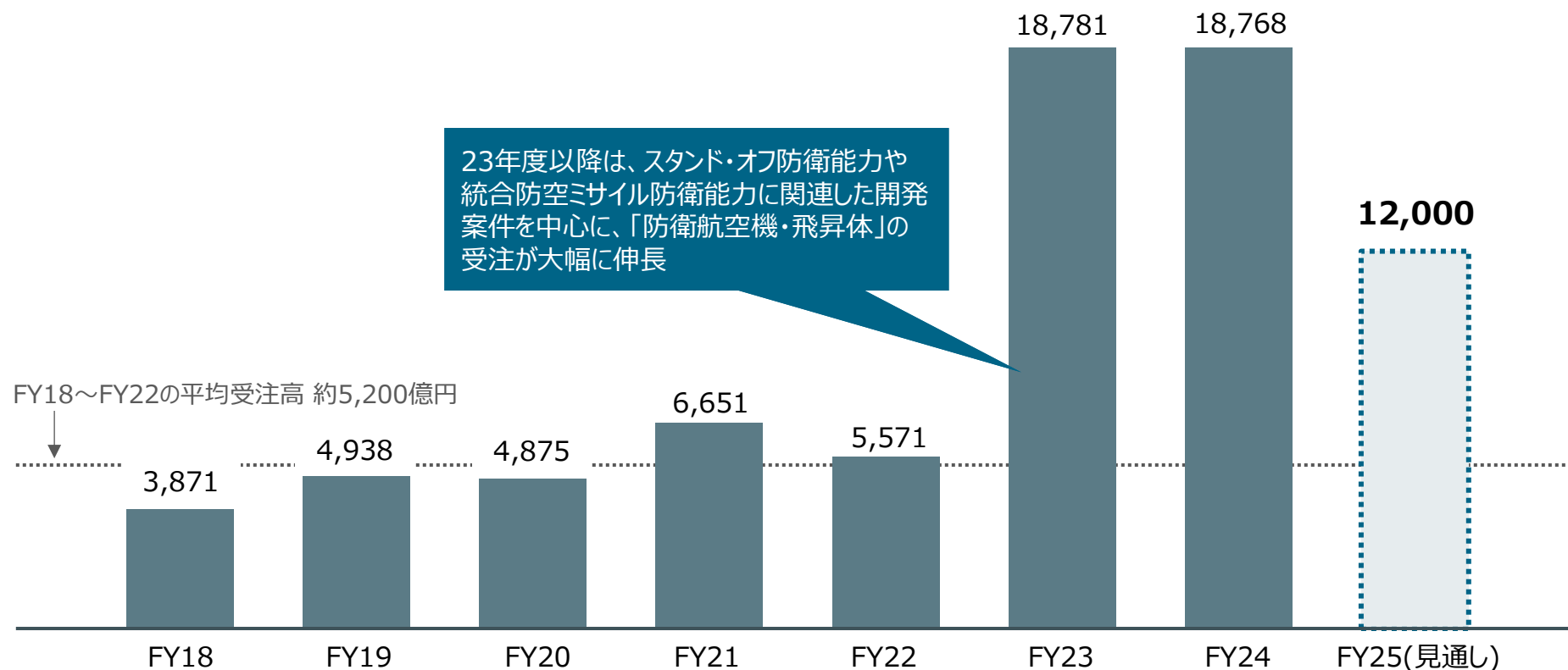
売上収益

	FY24	FY25見通し
防衛・宇宙	8,276	11,200
民間機	2,030	2,300

- 防衛力の抜本的強化に向けた防衛力整備計画が2022年に策定され、23年度以降、防衛予算が拡大
- 現行の5ヶ年計画において、初年度の23年度と続く24年度は大型の開発案件の受注が集中。
25年度は一旦落ち着くものの、18～22年度平均の2倍以上となる高い水準の受注を維持する見込み

受注高

(単位：億円)



4. 補足資料

大型ガスタービン 受注台数・契約残台数

	FY24-2Q	FY24通期	FY25-2Q
米州	5	11	12
アジア	3	5	11
EMEA	1	9	-
その他	-	-	-
受注台数 合計	9	25	23
契約残台数	36	48	67

【参考】中国の協業先企業における受注台数

	FY24-2Q	FY24通期	FY25-2Q
受注台数	5	7	4

民間航空機 出荷機数

777	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY24	6	6	2	5	19
FY25	6	8			14

777X	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY24	3	3	1	0	7
FY25	0	3			3

787	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY24	9	12	12	12	45
FY25	18	17			35

受注残高

(単位：億円)	FY24-4Q	FY25-2Q
エネルギー	49,184	60,504
プラント・インフラ	17,053	18,492
物流・冷熱・ドライブシステム	793	711
航空・防衛・宇宙	35,145	35,098
その他及び全社又は消去	185	176
合計	102,362	114,983

未確定外貨

(億通貨単位)	USD	EUR
未確定外貨（事業利益）	16	2
未確定外貨（金融収益費用）	16	0
前提為替レート	145.0	165.0

為替レート（売上計上平均レート）

	FY24-2Q	FY25-2Q
USドル（円/USドル）	153.2	146.4
ユーロ（円/ユーロ）	164.5	165.8

研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位：億円)	FY24-2Q	FY25-2Q	FY25見通し
研究開発費	899	1,041	3,200
減価償却費	560	580	1,200
設備投資	633	695	1,600

販売費及び一般管理費

(単位：億円)	FY24-2Q	FY25-2Q
販管費	2,815	2,983

エネルギーセグメント 売上AS比率（累計）

	FY24-2Q	FY25-2Q
GTCC	46%	51%
スチームパワー	66%	78%
原子力	82%	71%
エネルギー計	59%	64%

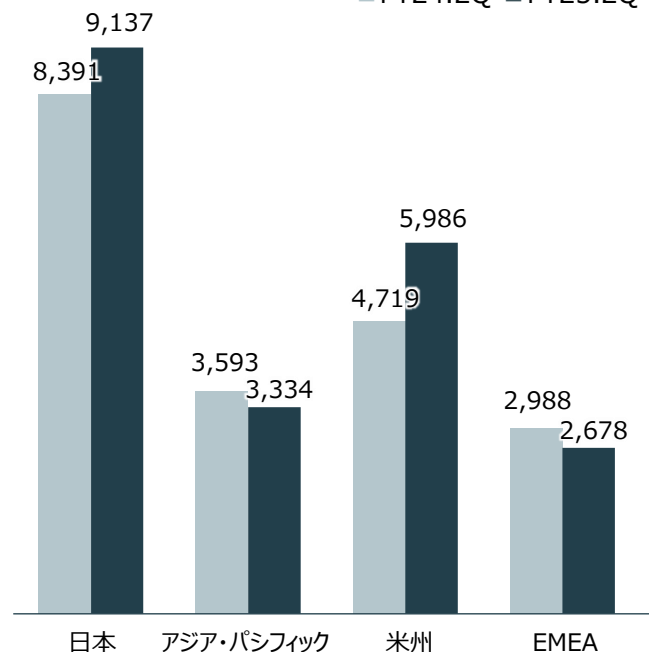
(※) 受注残高、未確定外貨、研究開発費、減価償却費、設備投資、販売費および一般管理費はML分を含まず

全社

(単位：億円)

	FY24-2Q		FY25-2Q	
日本	8,391	(43%)	9,137	(43%)
アジア・パシフィック	3,593	(18%)	3,334	(16%)
米州	4,719	(24%)	5,986	(28%)
EMEA	2,988	(15%)	2,678	(13%)
合計	19,692		21,137	

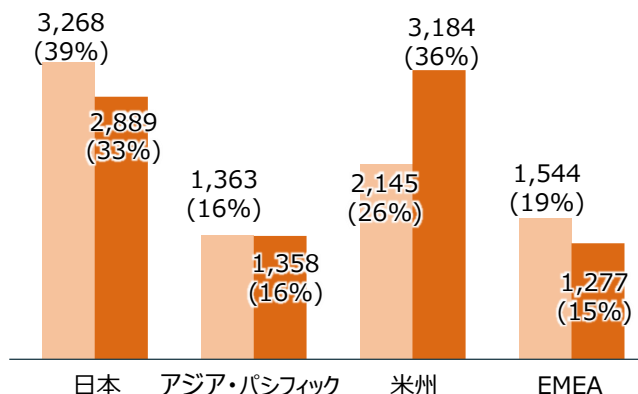
■ FY24.2Q ■ FY25.2Q



エネルギー

(単位：億円)

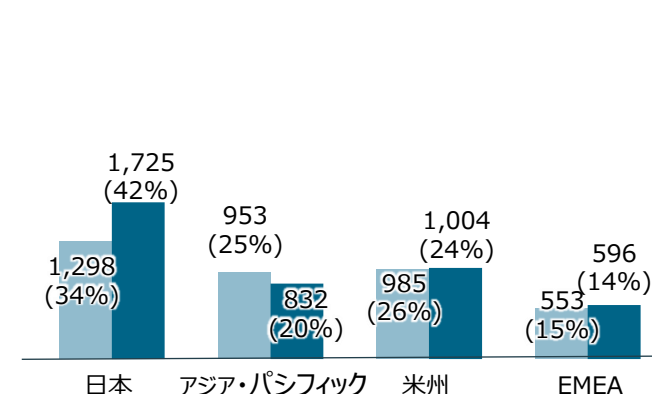
■ FY24.2Q (合計：8,321)
■ FY25.2Q (合計：8,710)



プラント・インフラ

(単位：億円)

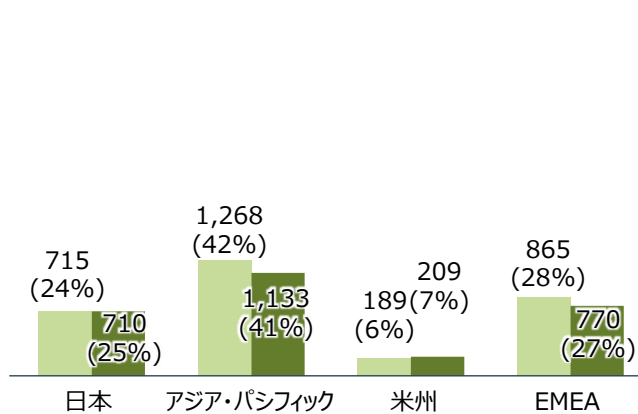
■ FY24.2Q (合計：3,791)
■ FY25.2Q (合計：4,159)



物流・冷熱・ドライブシステム

(単位：億円)

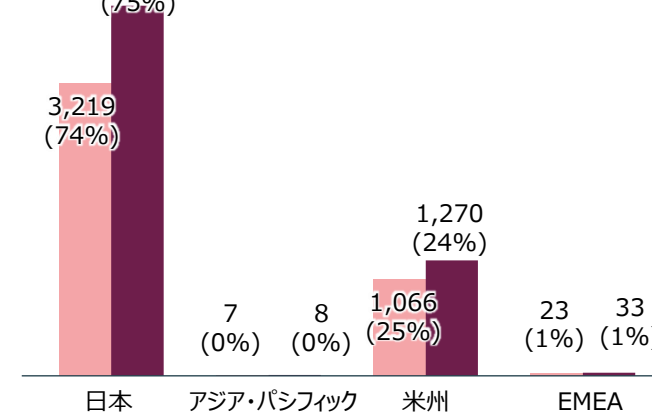
■ FY24.2Q (合計：3,039)
■ FY25.2Q (合計：2,824)



航空・防衛・宇宙

(単位：億円)

■ FY24.2Q (合計：4,317)
■ FY25.2Q (合計：5,388)



■ 戦略的事業評価制度の本格適用（2012年度）以降、事業ポートフォリオの組替を推進

	事業買収	事業統合	事業譲渡（含むマイナーJV）
24事計 成長領域の拡大	データセンター関連等、 成長領域でのM&Aを 中心に検討中	収益力の強化、ベストオーナーシップ、コア技術を活かした成長機会の追求 の観点で、引き続き事業ポートフォリオの最適化に取り組む	・フォークリフト(日本産業パートナーズ)
21事計 収益性の回復・強化 & 成長領域の開拓	・Concentric(OnPoint Group)	・発電機(三菱電機)	・汎用エンジン
18事計 同上	・製鉄機械(ABP) ・CRJ(Bombardier) ・艦艇(三井E&S)		・洋上風車 ・工作機械
15事計 構造改革継続 & 売上5兆円への拡大	・冷熱(東洋製作所) ・フォークリフト(ユニキャリア)		・産業用クレーン ・農業機械 ・湘南モノレール ・自動車用エンジンバルブ ・シールド掘進機 ・水門 ・射出成形機 ・X線治療装置 ・不動産関連事業 ・ETC車載器 ・船用ディーゼルエンジン
12事計 M&Aによる規模拡大 & 構造改革	・工作機械(Federal Broach) ・フォークリフト(Daily Equipment) ・航空転用ガスタービン(PWPS) ・有機ランキンサイクル(Turboden) ・製鉄機械(Concast)	・火力発電(日立製作所) →2020年 100%子会社化 ・フォークリフト(ニチユ) ・製鉄機械(IHIメタルテック、Siemens VAI) →2019年 Siemensの持分をすべて取得	・商業印刷機 ・リチウムイオン二次電池 ・橋梁

補足資料 2025年9月30日公表の連結子会社の異動（予定）に伴う影響



今回の決算実績および通期見通しにおけるML売却決定の影響は下表のとおり

	FY2025-2Q (利益率)					FY2025通期 (利益率)					
	ML 売却影響 反映前	ML売却影響			実績	8/5 公表	今回 見通し ML 売却影響 反映前	ML売却影響			今回 見通し
		非継続事業 への組替	事業再編 関連損失 (税引後)	計				非継続事業 への組替	事業再編 関連損失 (税引後)	計	
(単位：億円)											
継続事業											
売上収益	24,317	△3,180	-	△3,180	21,137	54,000	54,350	△6,350	-	△6,350	48,000
事業利益	1,790 (7.4%)	△75	-	△75	1,715 (8.1%)	4,200 (7.8%)	4,060 (7.5%)	△160	-	△160	3,900 (8.1%)
税引前利益	1,784	△47	-	△47	1,737	4,000	3,805	△105	-	△105	3,700
継続事業からの 当期利益	1,298 (5.3%)	△38	-	△38	1,260 (6.0%)	2,800 (5.2%)	2,665 (4.9%)	△65	-	△65	2,600 (5.4%)
非継続事業											
非継続事業からの 当期利益	-	+38	△138	△100	△100	-	-	+65	△165	△100	△100
当期利益	1,298 (5.3%)	0	△138	△138	1,159 (5.5%)	(未公表)	2,665 (4.9%)	0	△165	△165	2,500 (5.2%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,287 (5.3%)	-	△138	△138	1,149 (5.4%)	2,600 (4.8%)	2,465 (4.5%)	-	△165	△165	2,300 (4.8%)
非支配持分に 帰属する当期利益	10	-	-	-	10	(未公表)	200	-	-	-	200

